



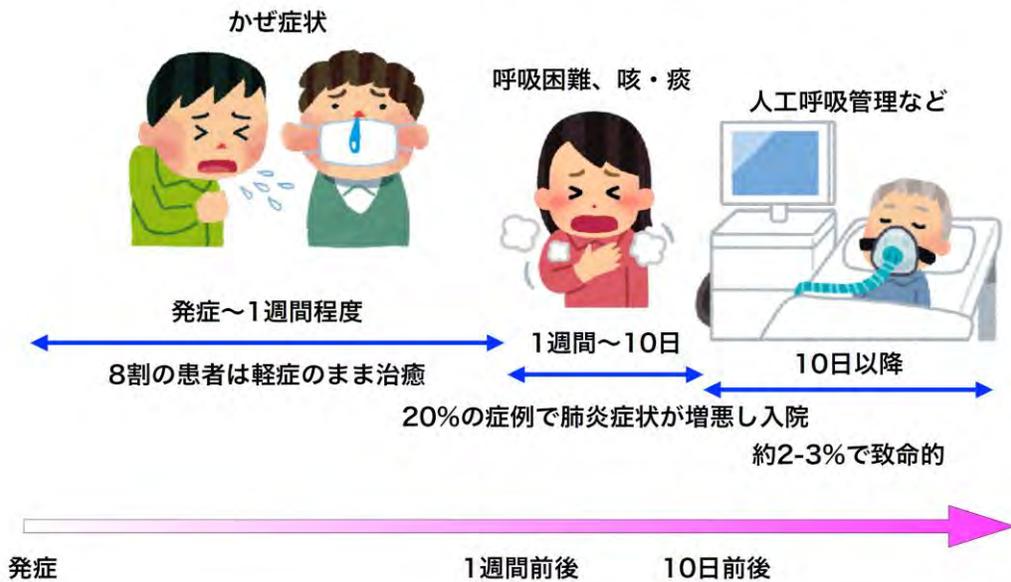
新型コロナウイルスが引き起こす呼吸器感染症

国立国際医療研究センター
国際感染症センター
大曲 貴夫

1

1

新型コロナウイルス感染症の経過



2

年齢区別の新型コロナウイルス感染陽性者数と死亡者数 -年齢区別のワクチン接種についても検証- (2021年7月)

調査概要

資料2-6

新型コロナウイルスに対するワクチン接種が高齢者を中心に進んでおり、高齢者の感染者数は減少しているが、若年者を中心とした感染者数の増加が懸念されている。HER-SYSデータを用いて、各年齢区分における新型コロナウイルス感染陽性者数、死亡者数、致死率を調査し、また各年齢区分でのワクチン接種の有無による致死率を比較した。

2021年7月1日～2021年7月31日までのHER-SYSデータを集計した。

1. 新型コロナウイルス感染陽性者、死亡者数、致死率を年齢区別に検討
2. 全体に占める、各年齢における感染陽性者、死亡者の割合を検討
3. 各年齢における、コロナ感染症陽性者の致死率を、ワクチン接種の有無で比較

結果・考察

○コロナ感染陽性者と死亡者数

7月のコロナ感染陽性者数は全141,303人中、65歳未満が135,350人と96%を占めた。

7月の感染者数は、6月と比較して70歳以上で減少し、65歳未満で増加していた。

○コロナ感染陽性者の致死率(※) ※7月の死亡は8月31日まで、6月の死亡は7月22日までで集計
7月の致死率は6月と比較して、全年齢で0.60%から0.15%に減少し、高齢者(65歳以上)で4.1%から2.4%に、65歳未満で0.076%から0.047%に減少していた。

○ワクチン接種による新型コロナウイルス感染陽性者の致死率

高齢者における死亡者は、未接種者は3,289人中93人(2.83%)、

1回の接種で1,148人中27人(2.35%)、2回の接種で982人中12人(1.22%)であった。

注) 感染の流行状況を考慮した期間を絞った調査結果であり、死亡者数が少ないことに留意が必要である。
引き続き、感染状況や死亡者数などの経過を見ていく必要がある。

1

2021年9月1日 厚生労働省アドバイザーボード資料

3

アルファ株、デルタ株のコロナ感染陽性者致死率 (2021年7月)

	アルファ株	デルタ株
感染者数	7,259人	23,607人
死亡者数	12人	22人
65歳以上感染者数	425人	812人
65歳以上死亡者数	10人	15人
65歳未満感染者数	6,834人	22,795人
65歳未満死亡者数	2人	7人

65歳以上における致死率： アルファ株で 2.4%
デルタ株 で 1.8% 両群間で有意差なし

65歳未満における致死率： アルファ株で 0.029%
デルタ株 で 0.031% 両群間で有意差なし

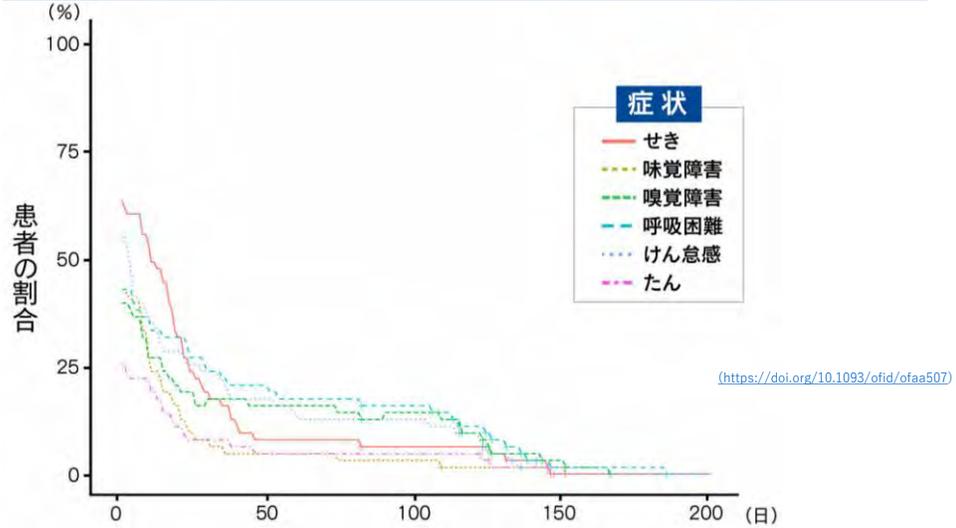
※ HER-SYSデータ 2021年7月1日～7月31日の期間 死亡数は8月31日時点で集計
新型コロナウイルス感染陽性者数141,303人のうち、
変異株PCR検査を実施したのは31,869人(陽性 26,042人、陰性 5,090人、判定不能 737人)
陽性者の内訳：N501Y変異 2,169人、**デルタ株 23,607人**、その他 266人

変異株PCR検査陰性+N501Y変異をアルファ株として合算 7,259人

2021年9月1日 厚生労働省アドバイザーボード資料

4

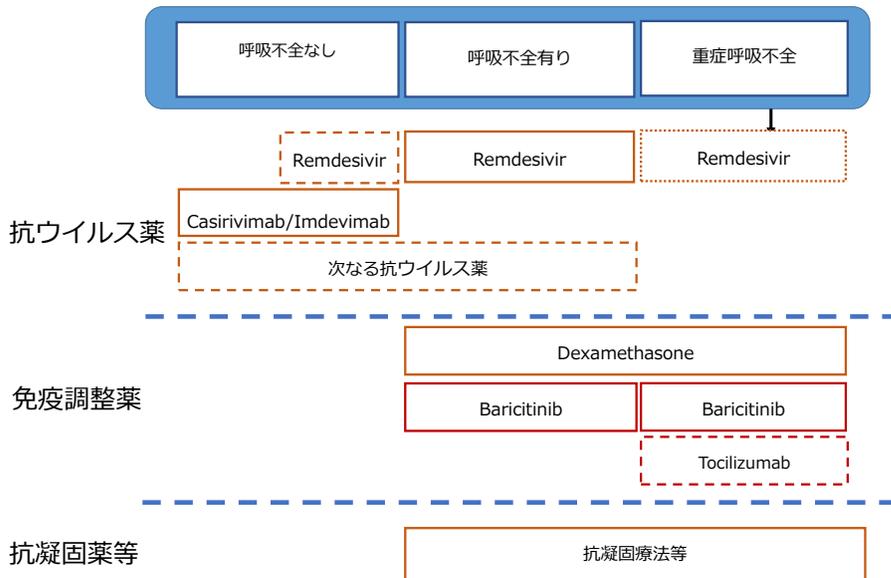
COVID-19発症からの日数と急性期症状を有する患者の割合



(第31回) 東京都新型コロナウイルス感染症モニタリング会議資料 (令和3年2月4日)
モニタリング会議 + コロナ で検索可能

5

COVID-19感染の治療



国立国際医療研究センター 大曲 貴夫
2021.8.29時点

6

抗体カクテル療法

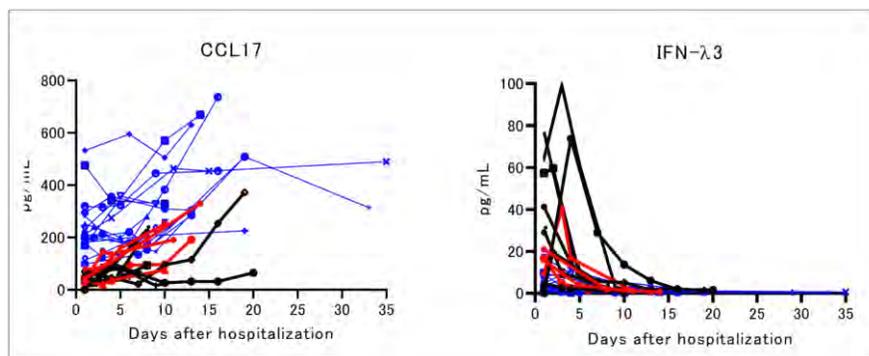
- モノクローナル抗体製剤
- カシリビマブ/イムデビマブ
- 発症から7日以内の軽症例ではウイルス量の減少や重症化を抑制する効果が示されている。
- 重症化リスク因子を1つ以上持つCOVID-19外来患者4,057人を対象としたランダム化比較試験において、単回投与により、プラセボと比較して入院または全死亡のリスクがそれぞれ71.3%, 70.4%有意に減少した。
- 症状消失するまでの期間は、両投与群ともプラセボ群に比べて中央値で4日短かった。
- SARS-CoV-2による感染症の重症化リスク因子を有し、酸素投与を要しない患者を対象に投与を行う。

7

7

血液検査を用いた、COVID-19の重症化予測

- COVID-19の重症・重篤化へ至る患者は、新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）に感染した初期から、血液中のCCL17濃度が基準値以下になる。
- 重症・重篤化する患者は、その重症化の数日前に、インターフェロンラムダ3（IFN- λ 3）が高値を示す。



<https://doi.org/10.1016/j.gene.2020.145145>

8

8